



2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 2022年全日本学生シングルハンドレガッタ

2022年9月1日
全日本学生ヨット連盟・中部学生ヨット連盟

競技説明会



大会組織

大会委員会

大会委員長

古川 裕之

レース委員会

レース委員長

石倉 俊宏

プロテスト委員長

南原 健一

テクニカル委員長

杉浦 博之

Beach Team

陸上運営本部長

鵜飼 通夫



レース委員会からのメッセージ



レース公示・帆走指示書の変更

レース公示の変更（至近で変更した内容についてのみ説明）

公示18.5

大会前2週間以内にコロナウイルス感染もしくは疑いがある場合は大会に参加しない。これは、期間内に「濃厚接触者の新しい定義」に該当するものと接触し体調に異常を感じた場合も含まれる。

公示18.12

18.5に該当した場合であっても大会2週間前以降に症状が無くなり完治した場合や濃厚接触者を解除された場合、大会主催者に事前に『感染状況届出シート』を届け出たうえで8月30日以降のPCR検査の結果で陰性となり主催者が陰性を証明できれば、大会に参加できることが出来る。なお検査はPCR検査のみとする。

感染状況届出シート



レース公示・帆走指示書の変更

帆走指示書の変更（至近で変更した内容についてのみ説明）

現在のところなし



公示8 日程

- 8.4 9月4日は12:31以降に予告信号は発せられない。
本大会で計画された全レースを行うため、当日までの計画に対して+1レースを越えないまでレースを前倒しで行うことがある。

9月4日のスタートのタイム・リミットは12:31:00です。
タイム・リミットの制約により、470.スナイプ.シングルハンド単独のレース実施もありえます。



運営艇

艇の種類	識別標識
レース委員会艇	「C」と白字で記された黒色旗
プロテスト委員会艇	「JURY」と白字で記された赤色旗
テクニカル委員会艇	「MEASURER」と赤字で記された黄色旗
レスキュー艇	「RESCUE」と青字で記された白色旗
メディア艇	「MEDIA」と緑字で記された白色旗
VIP艇	JSAF旗

スタート信号艇・・・セーリングクルーザー 30 f 船名「OCEAN」



運営艇

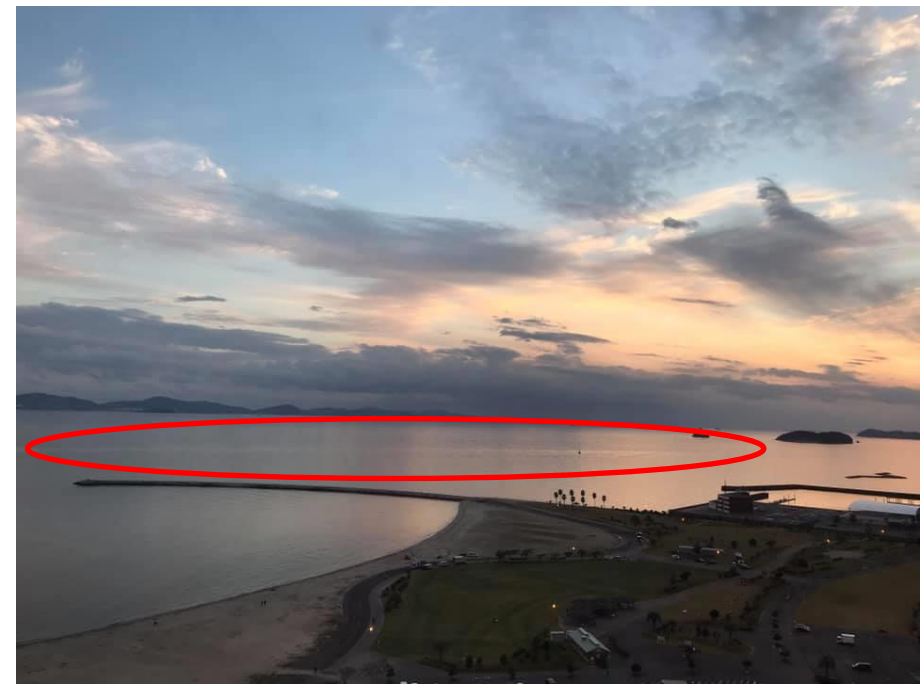
グループ	ホジション	タイプ	艇名
レース・マネジメント	スタート信号艇	Sailing Cruiser	Ocean
	スタート・ピン	Sailing Cruiser	Venture-N
	1マーク艇	Hard Boat	高師
	2マーク艇	Rib Boat	オリーブ
	3マーク艇	Hard Boat	ビアンカ
	4マーク艇	Hard Boat	ばあご
	フィニッシュ	Sailing Cruiser	小町
セーフティ・マネジメント	レスキュー1	Rib Boat	TG-WAVE
	レスキヤー2 兼 メディア	Rib Boat	SWC
	レスキュー3 兼 メジャラー	Rib Boat	エイボン
	トーイング 兼 メディア	Rib Boat	モリゾ
プロテスト	Jury1	Rib Boat	クリスティーナ
	Jury2	Rib Boat	恵風
オルガニゼーション	VIP	Hard Boat	サムライ



レースエリア



大会期間中、他の大会はありません





マーク

マーク	形状・色
マーク1、2、3s、3p、4sおよび4p	オレンジ色の円錐形ブイ
指示10に規定する新しいマーク	緑色の円錐形ブイ





O旗R旗

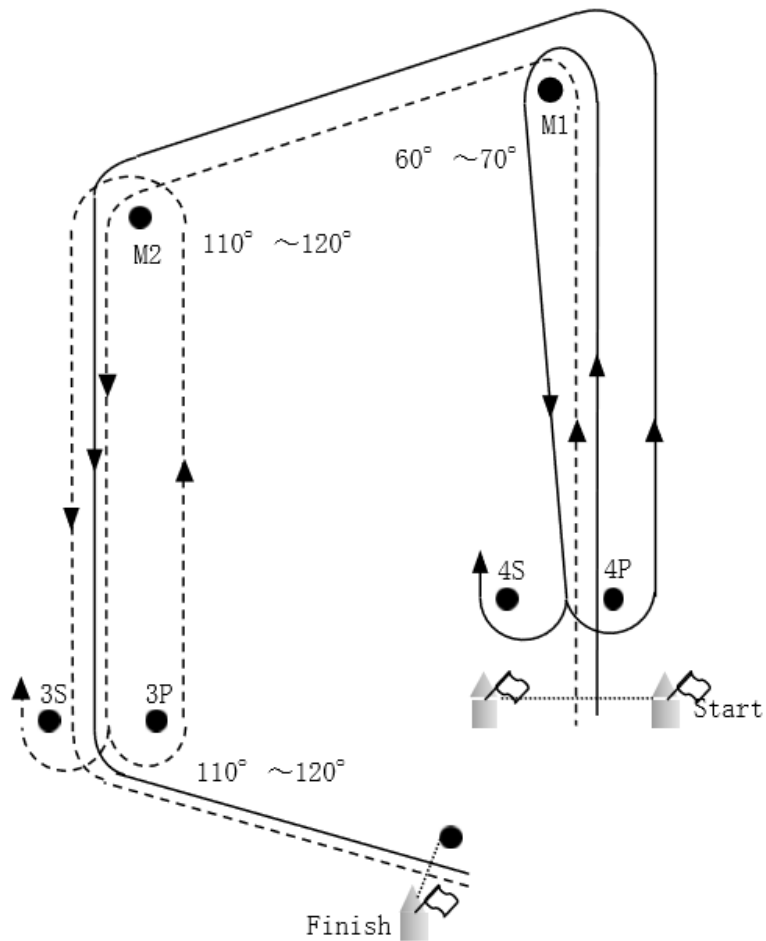


コース変更指示ボード



添付図B「コース図」

【添付図B】 コース図



I : Start → M1 → 4p/4s → M1 → M2
→ 3p → Finish

O : Start → M1 → M2 → 3p/3s → M2
→ 3p → Finish

4S/4Pはスタート・ラインの風上 100
m~200mに設置される。



公示15（支援者・支援者艇）

1. 支援者艇は、次の条件を満たす場合のみ使用が認められる。
 - ① 支援者艇は水上にいる間『大学名を記した表示』を両舷から視認できるように掲示しなければならない。これらは、『艇体への大学名表示に関する申し合わせ事項』に合わせた大学名の記載とし、A3用紙サイズ以上の大きさで表示するものとする。また、これらは競技者により準備する。**忘れた場合は、大会にて1セット1,000円で作成を承ります。**
 - ② 支援者艇は、主催者が指定するグループLINEに登録をするとともに毎日乗船する代表者の電話番号を登録しなければならない。**登録名は、大学名＋登録者名字として下さい。**
 - ③ 支援者艇は、常時グループLINEが確認できる状態にしていると共に登録した代表者の電話に出られるようにしなければならない。
 - ④ 主催団体が指定する西側棧橋以外に係留してはならない。
 - ⑤ 支援者艇が乗員の乗降、機材の積込み、積下ろしのために一時的に豊田自動織機海陽ヨットハーバーに入港する場合でも、ヨットハーバー事務室にて所定の手続きを行い、使用料を支払わなければならない。その上で、乗員の乗降、機材の積込み、積下ろしが完了次第、速やかに出港しなければならない。



指示20(支援者艇) 支援者艇が例年特に守られていない事項の説明

20 支援者艇

20.1 支援者がレース海面付近で乗船した艇は、指示20を適用する。ペナルティーは、乗船している支援者が関係するチームへ行うものとする。

昨年の大会でOBが乗船したヨットがレース海面に入り迷惑を被ったための対策です。20.6にも抵触するため、支援者にはよく伝えて下さい。

20.2 [NP] [DP] 競技者の安全な出艇を確保するため、支援者艇は、D旗掲揚前については出艇してよいが、最初のクラスのD旗掲揚から20分間は係留した棧橋から離岸してはならない。

またこの時間帯は安全確保の活動を除きハーバー港内と港内からの出入口200m付近に待機してはいけない。

昨年守らないチームがありました。今年も発生するようでしたら途中で棧橋閉鎖を考えています。

20.3 支援者艇は、レース委員会艇およびレース艇の付近では低速で航行するなど安全に努めなければならない。

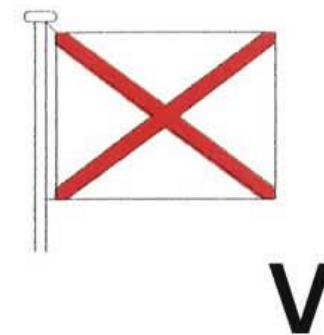
20.4 支援者艇は、レース中の艇に引き波の影響を与えてはならない。



指示20(支援者艇) 今年からの取り組み

20.7 規則37を以下の様に変更をする。レース委員会が音響1声とともに、V旗を掲揚した場合、支援者艇はレースをしているエリアを含む全てのエリアにおいて、危険な状態にある艇を可能な限り速やかに救助しなければならない。ただし、支援者艇は艇に対して救助活動を除いた援助を与えてはならない。この場合、指示20.4、指示20.5は適用されない。」

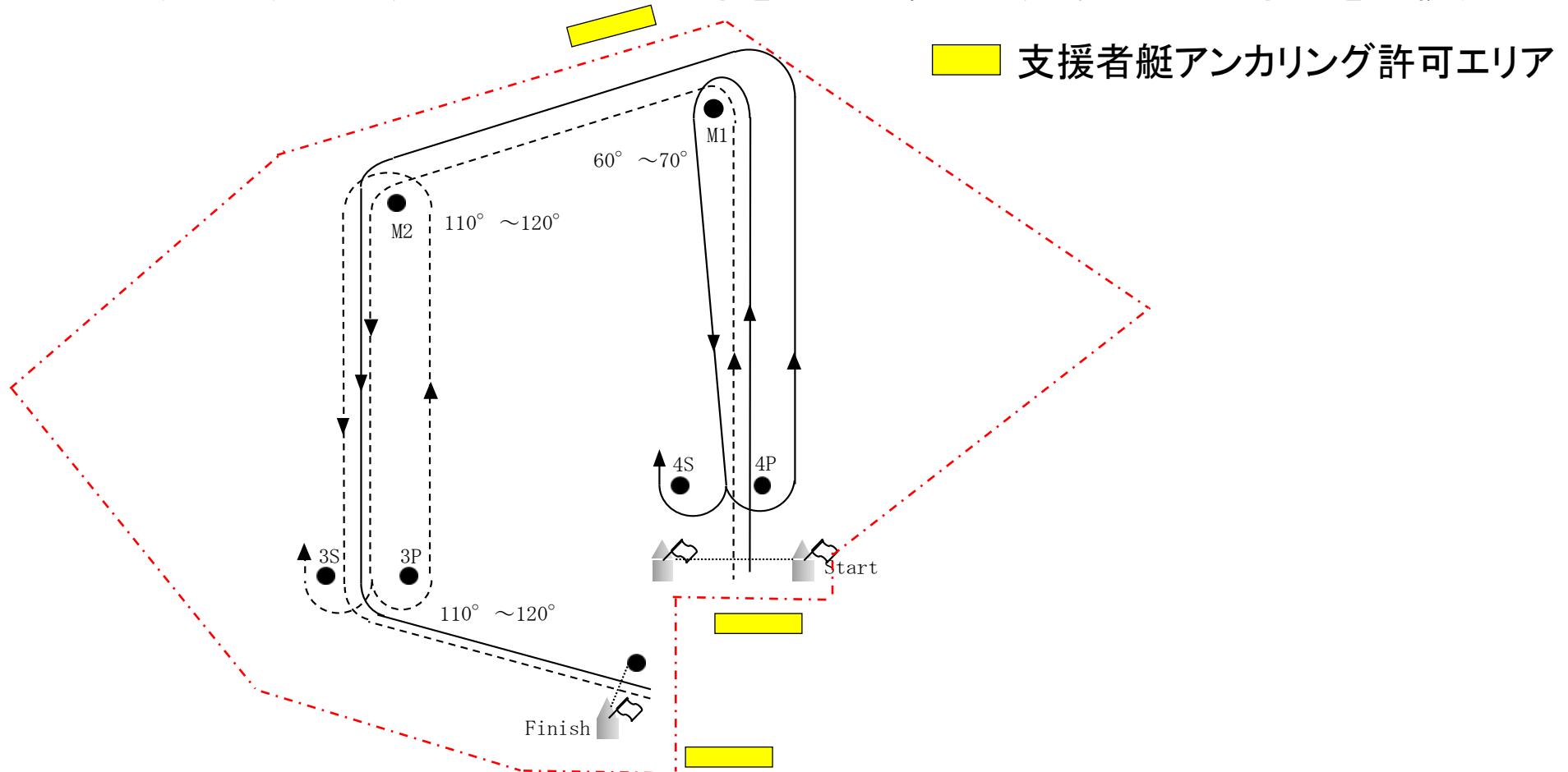
- 各大学の支援者艇は**自校の艇に対してのみ救助対応するのではなく、近くの要救助艇への対応**をお願いします。
- 援助が必要な艇が出た場合は、**当該大学の支援者艇に対応をお願いします**ことがあります。
- 選手が救助を求めるときは、運営艇に向けて大きく手を振って下さい。
- **LINEは常時確認をお願いします。また、個別電話、グループ通話をする場合もありますので注意下さい。**
- 支援者艇に乗船する代表者は、**必ず連絡が付く電話番号の登録**をお願いします。





指示20(支援者艇) 今年からの取り組み

20.8[NP][DP]支援者艇は、故障時を除きアンカリングする場合は、【添付図B】に示す指定の許可エリアで行うこと。また、アンカーにブイ等を付ける場合は、それらに大学名を記載すること。





運営艇のトラブルについて

レース中などで選手が運営艇に接触した場合は、場合により選手の皆様に修理費を請求させていただきます。

接触したときは、陸上に帰ってきた後、大会窓口に申し出るようにお願いします。



公式掲示について

全日本学生ヨット連盟

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会
2022年全日本学生シングルハンドレガッタ

日 時: 2022年8月1日(水)~4日(日)
場 所: 愛知競艇場 豊田競艇場(豊田ヨットハーバー)
共 催: 全日本学生ヨット連盟・中京学生ヨット連盟
後 援: 愛知競艇場・中京競艇場・日本400協会・中部財団法人日本スノーイング協会
協 力: 豊田競艇場(豊田ヨットハーバー)・豊田三井競艇場・株式会社JRS東濃・中部日本大学O&Bヨット連盟

レース公示・帆走指示書

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 レース公示 (20220802).pdf
PDFファイル (320.6 KB)
ダウンロード

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 帆走指示書 (20220806).pdf
PDFファイル (287.5 KB)
ダウンロード

エントリー関連書類

※エントリー済みにしては、今後変更になる場合があります。

参加申請書提出用Excelファイル
NOR61 (2) に指定するものを添付し、PDFに変換した上で電子メールにて提出してください
2022_alljapan_login_FROM_1.xlsx
Microsoft Excel (26.3 KB)
ダウンロード

大会計測記録簿 - 400用
2022natsoku_400.xlsx
Microsoft Excel (45.8 KB)
ダウンロード

大会計測記録簿 - スナイプ用
2022natsoku_snipe0730.xlsx
Microsoft Excel (42.0 KB)
ダウンロード

公式掲示・一般掲示

アイコンをクリックすると、公式掲示に移動します
公式掲示は中京学生ヨット連盟

公式掲示: レース委員会
公式掲示: プロテスト委員会
公式掲示: テクニカル委員会

リクエストシート回答

アイコンをクリックすると、リクエストシートの回答に移動します

リクエストシート回答

成績表

400エントリー.pdf
PDFファイル (66.1 KB)
ダウンロード

スナイプエントリー.pdf
PDFファイル (15.4 KB)
ダウンロード

シングルエントリー.pdf
PDFファイル (70.8 KB)
ダウンロード

大会ホームページ
全日本学生ヨット連盟

それぞれの委員会の公式掲示は、
大会ホームページからご確認下
さい。



各種手続きについて

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会
2022年全日本学生シングルハンドレガッタ

日: 2022年9月1日(水)~4日(日)
場: 愛知県岡崎市 豊田中央総合体育館ヨットハーバー
共 催: 全日本学生ヨット連盟・中体連学生ヨット連盟
後 援: 岡崎市・中体連ヨット協会・日本470協会・一般社団法人日本スナイプ協会
協 力: 豊田中央総合体育館ヨットハーバー・豊田三谷温泉 平利博・株式会社丸三運送・中部日本大学OBヨット連盟

レース公示・帆走指示書

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 レース公示 (20220822).pd
PDFファイル (331.6 KB)
ダウンロード

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 帆走指示書 (20220816).pd
PDFファイル (287.5 KB)
ダウンロード

エントリー関連書類

※エントリー内容については、今後変更になる場合があります。

参加申し込み用Excelファイル
NORA1 (2) に記入するものを添付し、PDFに変換した上で電子メールにて提出してください
2022_japan_keiji_FROM_1.xlsx
Microsoft Excel (26.3 KB)
ダウンロード

大会計測記録簿・470用
2022heisoku_470.xlsx
Microsoft Excel (45.8 KB)
ダウンロード

大会計測記録簿・スナイプ用
2022heisoku_snpod730.xlsx
Microsoft Excel (42.0 KB)
ダウンロード

公式掲示・一般掲示

アイコンをクリックすると、公式掲示に移動します
公式掲示は中体連学生ヨット連盟HPを参照してください

公式掲示 レース委員会
公式掲示 フロント委員会
公式掲示 テクニカル委員会

リクエストシート回答
アイコンをクリックすると、リクエストシートの回答に移動します

リクエストシート回答

各種申請

健康チェックシート 選手用
健康チェックシート 監督用
健康チェックシート 選考
出艇申込
帰船申込
リタイア申込
乗組交換申請
リクエストシート

大会期間中の使用書類は、レース公示・帆走指示書のほか大会ホームページからも提出が可能です。
送付の際は、必ず送信したことを確認ください。
場合によっては、失格となる場合があります。
※送信ミス無くすため、自分への同時配信機能等を利用ください。



リクエストシート回答（各種委員会）

2022 年度全日本学生ヨット個人選手権大会
2022 年全日本学生シングルハンドレガッタ

日: 2022年9月1日(水)~4日(日)
場: 愛知県岡崎市 豊田市の船屋ヨットハーバー
共: 全日本学生ヨット連盟・中体連ヨット連盟
後: 岡崎市・中体連ヨット協会・日本400協会・一般社団法人日本スナイプ協会
協: 豊田市の船屋ヨットハーバー・建設 三井物産 不動産・株式会社丸三建設・中体連ヨット連盟

レース公示・帆走指示書

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 レース公示 (20220822).pdf
PDFファイル (333.6 KB)
ダウンロード

2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 帆走指示書 (20220816).pdf
PDFファイル (287.5 KB)
ダウンロード

エントリー関連書類

※ エントリー内容については、今後変更になる場合があります。

参加申込書Excelファイル
NOR.03 (2) に指定するものを添付し、PDFに変換した上で電子メールにて提出してください
2022_alljapan_jepjn_FR0M.xlsx
Microsoft Excel (263 KB)
ダウンロード

大会針路表印刷用・420用
2022kelsoku_420.xlsx
Microsoft Excel (45.8 KB)
ダウンロード

大会針路表印刷用・スナイプ用
2022kelsoku_snp(p0730).xlsx
Microsoft Excel (42.0 KB)
ダウンロード

公式掲示・一般掲示

アイコンをクリックすると、公式掲示に移動します
公式掲示は中体連ヨット連盟HPを使用しています

公式掲示 レース委員会
公式掲示 プロテスト委員会
公式掲示 **テクニカル委員会**

リクエストシート回答

アイコンをクリックすると、リクエストシート回答に移動します

リクエストシート回答

各種申請

練習チェックシート 選手用
練習チェックシート 変更用
練習チェックシート 渡渡
出艇申込
借艇申込
リタイア報告
借艇交換申請
リクエストシート

テクニカル委員会に対する質問の回答は、大会ホームページ上の「テクニカル委員会公式掲示」でご確認下さい。

レース委員会・大会委員会に対する質問の回答は、大会ホームページ上の「リクエストシート回答」でご確認下さい。



レース委員会への質疑

質問は、説明会終了後19時までにリクエストシートでお願いします。
規則に関する口頭での質問には回答できません。



プロテスト委員会からのメッセージ

プロテスト委員会からは、公式掲示板に、
「プロテスト委員会からの選手と監督・コーチへのメッセージ」を
掲示していますので、そちらを確認していただくことをお願いいたします。

この場では、その他の連絡事項をお伝えします。

1. 抗議書の配布、提出について

抗議書は大会ホームページに掲載しています。

書面で受領したい場合の配布場所は、

- ・ 帰着申告を受付けている間は陸上本部、
- ・ 帰着申告受付時間以外はプロテスト委員会室です。

抗議書の提出は、プロテスト委員会室（W3）です。

2. 推進方法 – 規則42と付則P

違反艇へのコールは原則として**「セール番号」**とします。

3. 審問のオブザーバー

審問を傍聴したい方は審問開始前までにプロテスト委員会室に
来てください。審問スペースを勘案し、可能な場合は傍聴を認めます。

入室時には、録音・録画・記録が可能な**電子機器・筆記具は持ち
込めません。**

これはルールブック電子版を閲覧するための端末も含みます。

4. プロテスト委員会への問い合わせ

プロテスト委員会が選手等からの質問に回答する場合、
質問およびその回答を公式掲示板に掲示します。



テクニカル委員会からの連絡

海上でのピックアップ計測について

テクニカル委員会は、競技者が安全かつ規則に従っているかを確認するために指示18に基づき、ピックアップ計測を行う場合があります。

ピックアップ計測を行う艇はテクニカル委員会内で選定を行います。

フィニッシュ・ライン付近で、「Measurer」と黒字で記された白色旗を掲揚し待機しています。メジャラ艇より指示された艇は、速やかに停止し、メジャラ艇の指示に従って下さい。





大会委員会からのメッセージ



新型コロナウイルス感染拡大防止について

コロナウイルス感染予防対策について

選手・支援者（支援者には応援で来場された方も含みます。）の皆様は、以下の事項を守るようお願いいたします。

- レース公示、帆走指示書をよく確認し対策通りの実施をお願いします。
- 大会関係者は、各々の立場において、（公財）日本スポーツ協会が発行する「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（公財）日本セーリング連盟が発行する「セーリング競技に関わる大会等再開時のガイドライン」の記載事項を遵守する。
- 会場に入る場合は、**体温計測を受ける**こと。このため、朝のハーバーへの入場場所を1カ所に限定する。大会会場では、密な場合**マスクの着用**を行うこと。**支援艇に乗船時もマスクを着用**することを推奨する。但しソーシャルディスタンスが確保できる場合は、マスクを外したりして**熱中症予防**に努める。
- 競技者、支援者は、**新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）**を使用する。
- 大会会場までの移動は、感染予防処置を実施する。**車両の中でもマスクの着用と空気換気**を徹底する。
- 大会期間前後を含め**支援者と競技者の懇親会等リスクの感染が高まる行為は禁止**する。
- 来場する支援者は、バースエリアでの三密状態を避けるため、混雑時は、バースエリア、スロープエリアの入場を避ける。**公式掲示**で指示された場合は、**大会登録者のみバースエリアへの入場を必要最小限の時間にしぼり許可**する。
- **大声を出しての体操や応援は行わない。**
- 消毒を各所に置いておくため常に使用すること。
- ロッカールーム、シャワールームは、密になるため、出来る限り使用せず**宿舎のもの**を使用する。
- シャワールームは、入り口に籠を置いておくので、籠を持って入場し利用する。籠が無い場合は、満員のため入場はしない。使用後は、籠を入り口の指定場所に返却のこと。
- 選手の西棟トイレの使用は、審問出席対象者を除き禁止とする。選手は、中央棟、東棟、艇庫、バースのトイレを使用すること。
- 審問を待つときは、出席者のみとする。対象者以外は、西棟付近での待機は禁止する。

大会までの感染予防について

選手・支援者の皆様は、以下の事項に注意し大会に臨むようにお願いします。

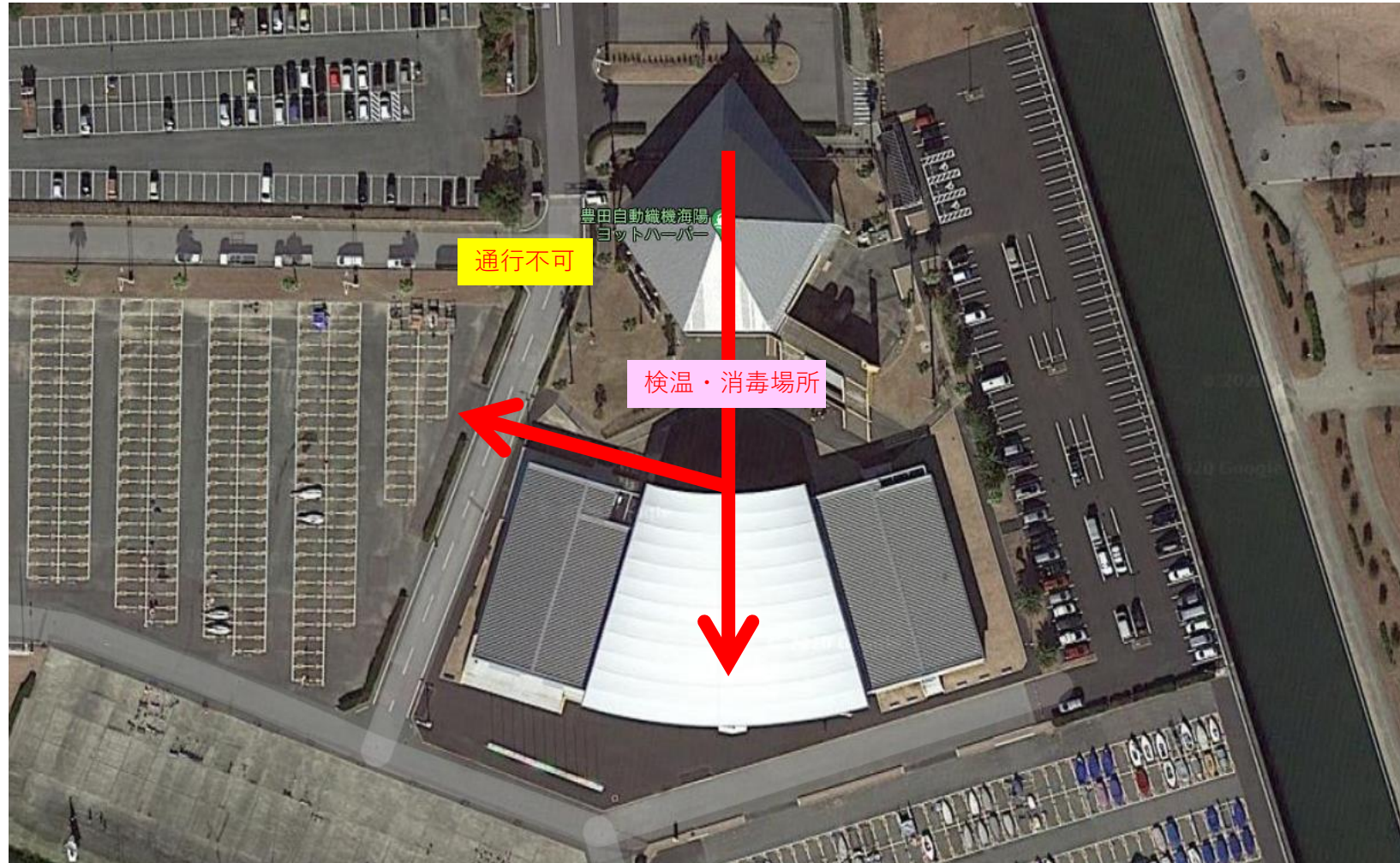
- ① 大会前後2週間の行動記録と体調管理を行う。（レース公示指示事項、ペナルティーあり）
- ② 大会までの期間も含め、コロナ対策感染予防対策を徹底する。新型コロナウイルス接触アプリ（COCOA）を利用する。
- ③ 大会期間中は、会食、懇親会等はできるだけ控える。
- ④ 大会前2週間内で体調を崩した場合（発熱など一般的にコロナウイルス感染で指定されている事項）は、大会に参加しない。この場合、個人選手権大会のクルーであれば変更を認めるので大会委員会に申し出て下さい。
- ⑤ 体調を崩した場合は、医師の診断を受けること。コロナウイルス未感染と判断された場合は、参加可能とする。
- ⑥ 大会2週間内で周囲（家族、大学内、バイト先、友人など）で感染者が発生し、濃厚接触者と判断された場合は、大会に参加しない。個人選手権大会のクルーの場合は④と同様の扱いとする。ただしPCR検査で陰性証明された場合は除く。
- ⑦ 大会会場までの移動は、できる限り分散する。
- ⑧ 移動車両の中でもマスクの着用・換気をしっかり行う。
- ⑨ 宿泊は、人と人との間隔をとれるルームとし、準備できない場合、部屋ではマスクを着用する。就寝時は、できるだけ離れる。
- ⑩ 宿舍の狭い部屋に集まってのミーティング等は、三密となる可能性が高いため行わない。
- ⑪ 支援者が会場に来場する場合は、海陽ヨットハーバーの入り口で検温をするとともに、至近で体調不良等あった場合は、来場を控える。支援者は、入場までに支援者健康チェックシートの提出を行う。



ハーバー入場について

海陽ヨットハーバー入場ルート

大会関係者、支援者の海陽ヨットハーバーへの入場は、検温の為入場ルートを限定させていただきます。必ず検温してから入場をお願いします。



入場は、中央棟入り口のみ。入場ルート ← 中央棟2階から、ハーバーに入場していただきます。

海陽ヨットハーバー入場手順

- ① 海陽ヨットハーバーの開門は、9月1日、2日は、8時から9月3日、4日は7時40分のため、それまではハーバーが開いていても指示があるまで入場しない。
- ② 混雑を避けるため出来る限り時間をずらし入場する。また、開場前に入り口の前に並ぶ場合は、前の人との間隔をあけること。
- ③ 開門後は、中央棟の2階にて体温確認、消毒を行い、指定されたルートから入場する。
- ④ 健康チェックシート（選手・支援者）の提出チェックを受け、未提出の場合は、その場で健康チェックシートを提出する。これは、応援で来られた人も含む。
- ⑤ 体温が高い人や体調不良の場合は、入場するのを控えていただく。



ハーバー施設の利用について

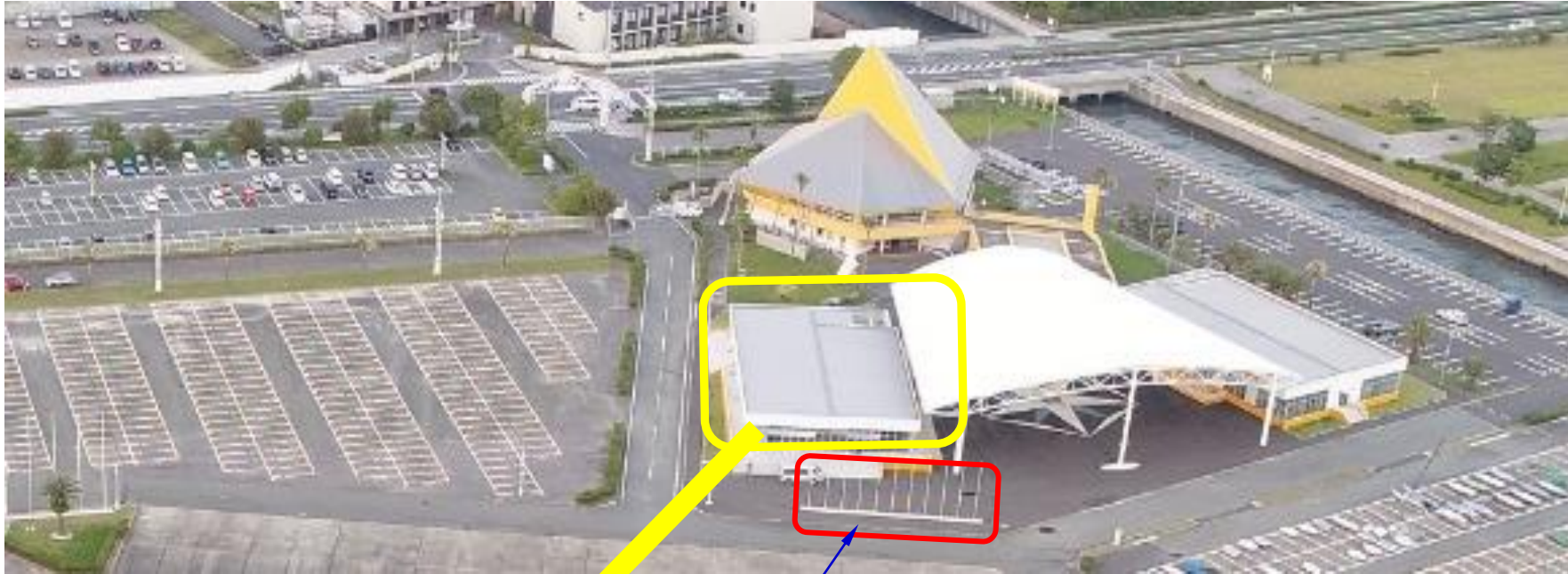
大会レイアウト



- レース艇保管
一部支援者艇含む
- 支援艇保管
- ラック保管



大会レイアウト

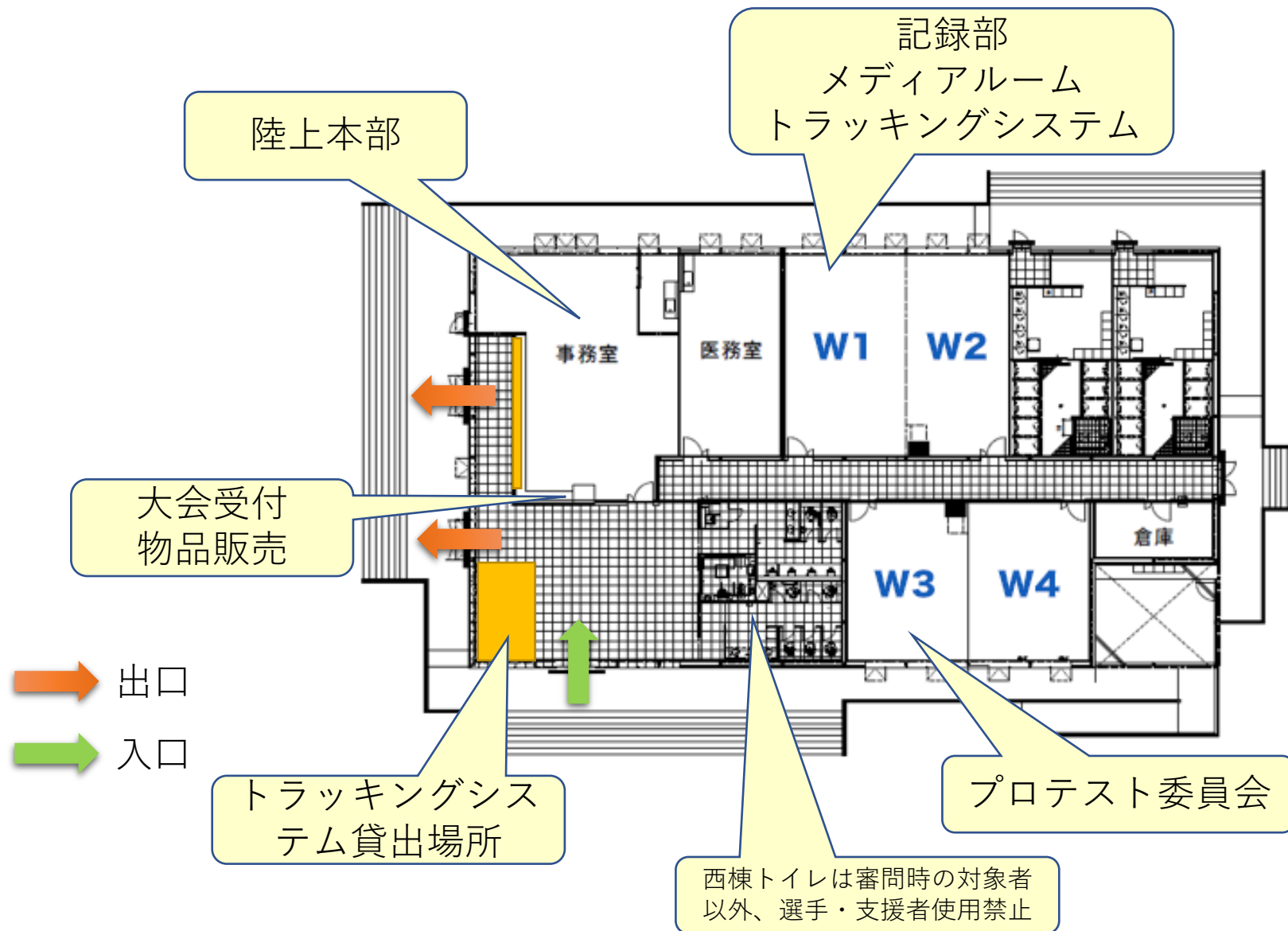


大会本部

フラッグ掲揚場所
大会本部前のポール

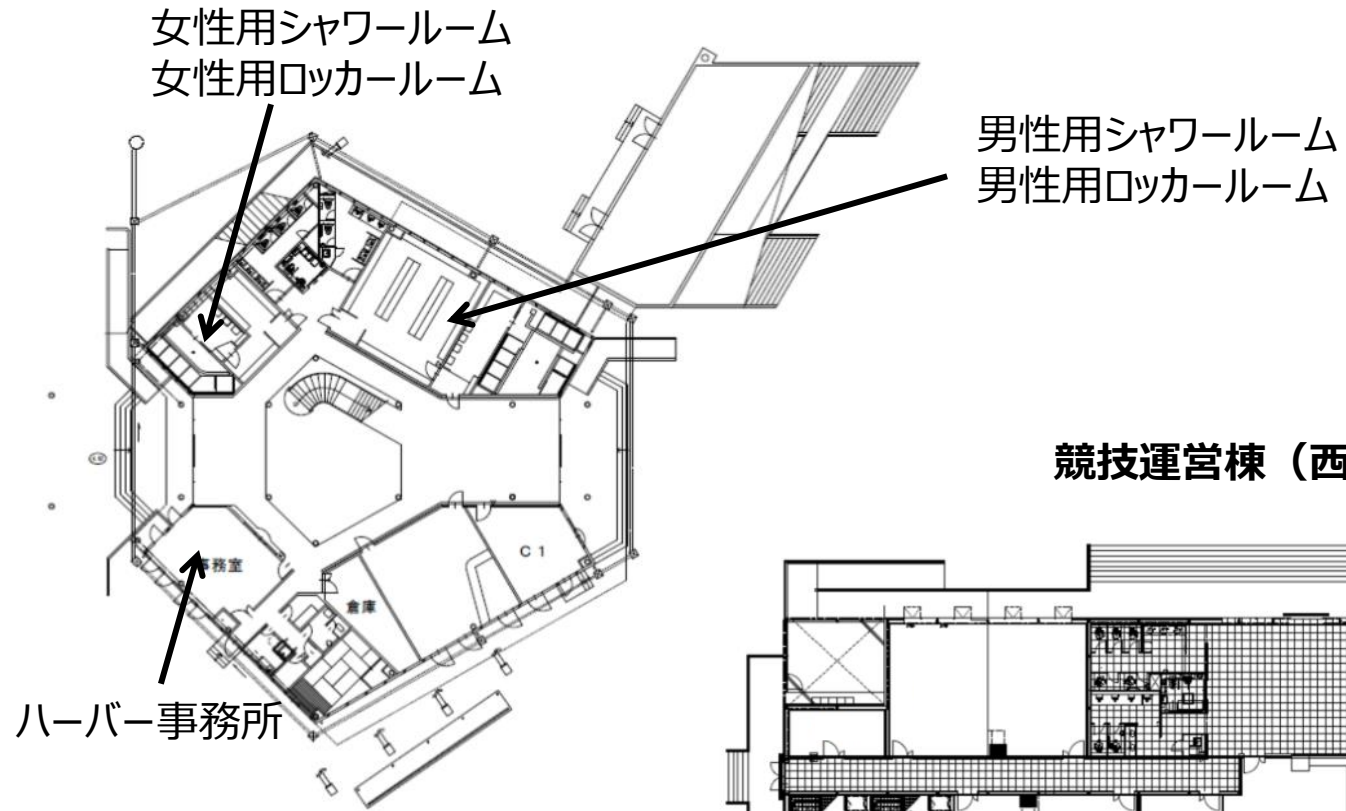


大会レイアウト（競技運営（西）棟）

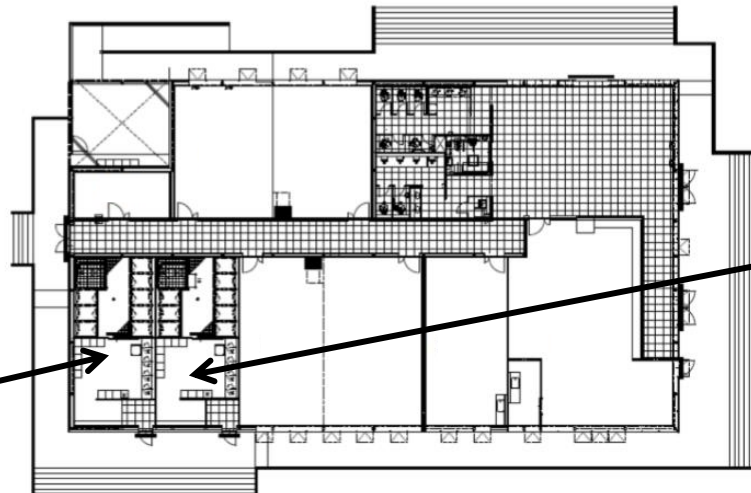


ロッカールーム・シャワールーム

クラブハウス中央棟 1階



男性用シャワールーム



ハーバー営業時間

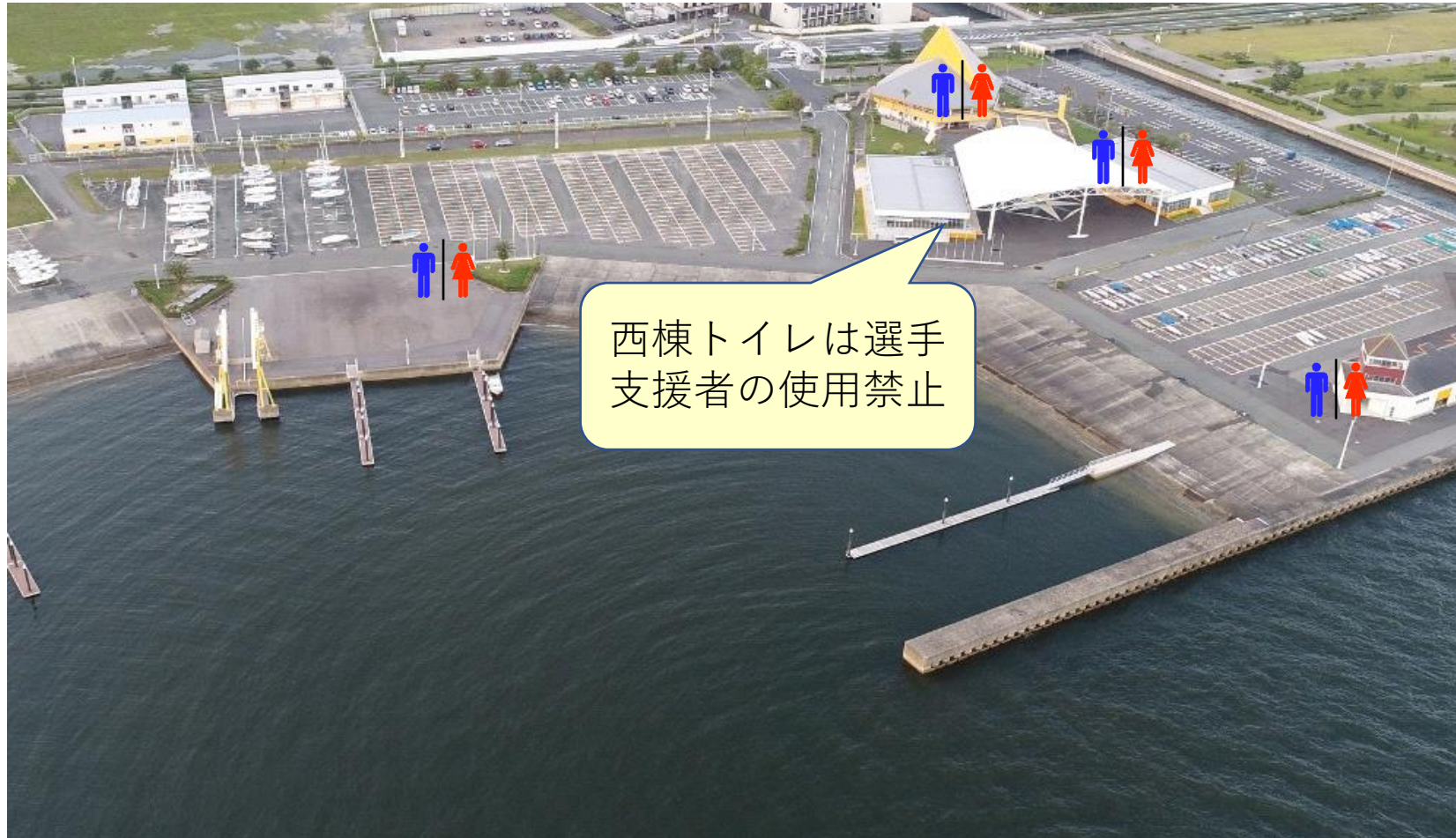
9月1日(木)	8:00	~	17:30
9月2日(金)	8:00	~	17:30
9月3日(土)	7:40	~	17:30
9月4日(日)	7:40	~	17:30

営業時間外は、ハーバー内に滞在することが出来ません。

17:30以降で、審問が終わっていない人は、
審問対象者のみ大会オフィス前で待機出来ます。

トイレの使用について


海陽ヨットハーバーのトイレは、全部で5か所あります。三密を避けるため西棟のトイレは、大会運営と一般のお客様、審問時の選手用とし、選手、支援者は、これ以外のトイレをなるべく分散して使用するようして下さい。



エリア制限について（ハーバー内の状況が酷い場合は、適用します）

新型コロナウイルス感染予防対策の観点から**公式掲示で指示された場合**、選手・登録された支援者以外は、指定エリアに立入できない。公式掲示で指示する目安。対象箇所が三密状態であると確認されたときなど。



 登録者以外立入禁止

 全員立入禁止

注意

これとは別にオーナー艇エリアには立ち入らないこと。ただし、通常から海陽ヨットハーバーを利用している一般オーナー除く
中部学生ヨット連盟加盟校は、大会主催者指示に従うこと。

バースの配置について

新型コロナウイルス感染予防対策の観点からバースはできる限り千鳥配置とさせていただきます。

指定された場所へ艇を置くようにしてください。

全日本学生ヨット個人選手権大会 西ビジターヤード区画表

40		20
39		19
38		18
37		17
36		16
35		15
34		14
33		13
32		12
31		11
30		10
29		9
28		8
27		7
26		6
25		5
24		4
23		3
22		2
21		1

J (計40艇)

40		S岡山42	20
39	S広島43		19
38	S広島44		18
37	4広島42		17
36	4広島43		16
35	4広島44		15
34	4広島45		14
33	S山口45		13
32		S九州49	12
31	4九州49		11
30		4九州50	10
29	S福岡52		9
28		S福岡53	8
27	S福岡54		7
26		4福岡54	6
25	4日経51		5
24		4日経52	4
23	4日経53		3
22		S鹿屋50	2
21	S鹿屋51		1

I (計40艇)

40	S関学36		20
39		S関学37	19
38	S関学38		18
37		S関学39	17
36	4関学36		16
35		4関学37	15
34	4関学38		14
33		4関学39	13
32	S関西40		12
31		S関西41	11
30	4関西40		10
29		4関西41	9
28		ラック置き場	8
27	S愛媛46		7
26		4愛媛46	6
25	S香川47		5
24		S高知48	4
23	4高知47		3
22		4徳島48	2
21	L鹿屋7		1

H (計40艇)

緑地帯

#	ラック置き場	23	
44	S京都30	22	
43	S同志社31	21	
42		S同志社32	20
41	S同志社33	19	
40		S同志社34	18
39	S同志社35	17	
38	4同志社66	4同志社30	16
37	4同志社31	4同志社67	15
36	4同志社68	4同志社32	14
35	4同志社33	4同志社69	13
34		4同志社予備	12
33	ラック置き場	11	
32	4立命館34		10
31		4立命館35	9
30	L京都6		8
29	4名古屋63	4名古屋27	7
28	4名古屋28	4名古屋64	6
27	4名古屋65	4名古屋29	5
26	S名古屋29	S名古屋63	4
25		L東海海洋4	3
24	L名城5		2
			1

G (計45艇)

49		4日本15	25
48	4日本16		24
47		4日本17	23
46	4日本18		22
45		4日本19	21
44	4明海20	4明海60	20
43		4明海21	19
42	4明治22		18
41		4明治23	17
40		4明治23	15
38	S法政23		14
37		S立教24	13
36	4立教24		12
35		L東海1	11
34	ラック置き場		10
33	S三重25	S三重60	9
32		S三重26	8
31	S名工27	S名工61	7
30	S名工62	S名工28	6
29	4名工26	4名工62	5
28	4愛工61	4愛工25	4
27	L愛工3		3
26		L愛工科2	2
			1

F (計49艇)

50		4東学院5	23
49	S横国7		22
48		S横国8	21
47	4横国7		20
46		S慶應9	19
45	S慶應10		18
44		4慶応8	17
43		4慶応9	16
42		S早稲田11	15
41	S早稲田12		14
40		S早稲田13	13
39	S早稲田14		12
38		4早稲田10	11
37		4早稲田11	10
36		4早稲田12	9
35		4早稲田13	8
34		S中央15	7
33	S中央16		6
32		S中央17	5
31	S中央18		4
30		4中央14	3
29	S東京19		2
28		S東都立20	1
27	S日本21		
26			
25	S日本22		
24			

E (計50艇)

22		S新潟4	8
21	4新潟4		7
20		S東北5	6
19	4東北6		5
18		S東北6	4
17	S小樽南1		3
16		4小樽南1	2
15	S北海道2		1
14			
13	S北海道3		
12			
11	4北海道		
10			
9	4北海道		

D (計22艇)

注意事項

- 割当が無いバースは、使用不可(新型コロナウイルス感染予防対策で三密を避けるため)
- 三密を避けるため、レース艇の保管は、必ず指定されたところに保管すること。
- ラック・支援者艇は、指定位置に保管すること。
- 荷物置き場や艇と艇の間は、隣接する選手同士譲り合って使用する。

凡例

- 北海道水域
- 東北水域
- 関東水域
- 中部水域
- 近北水域
- 関西水域
- 中国水域
- 四国水域
- 九州水域

艇置き場凡例

← S○○大学42 ← 識別番号
 クラス (4: 470 S: スナイプ L: シングルハンド 支: 支援者艇)

38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56
支援者艇置き場																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19

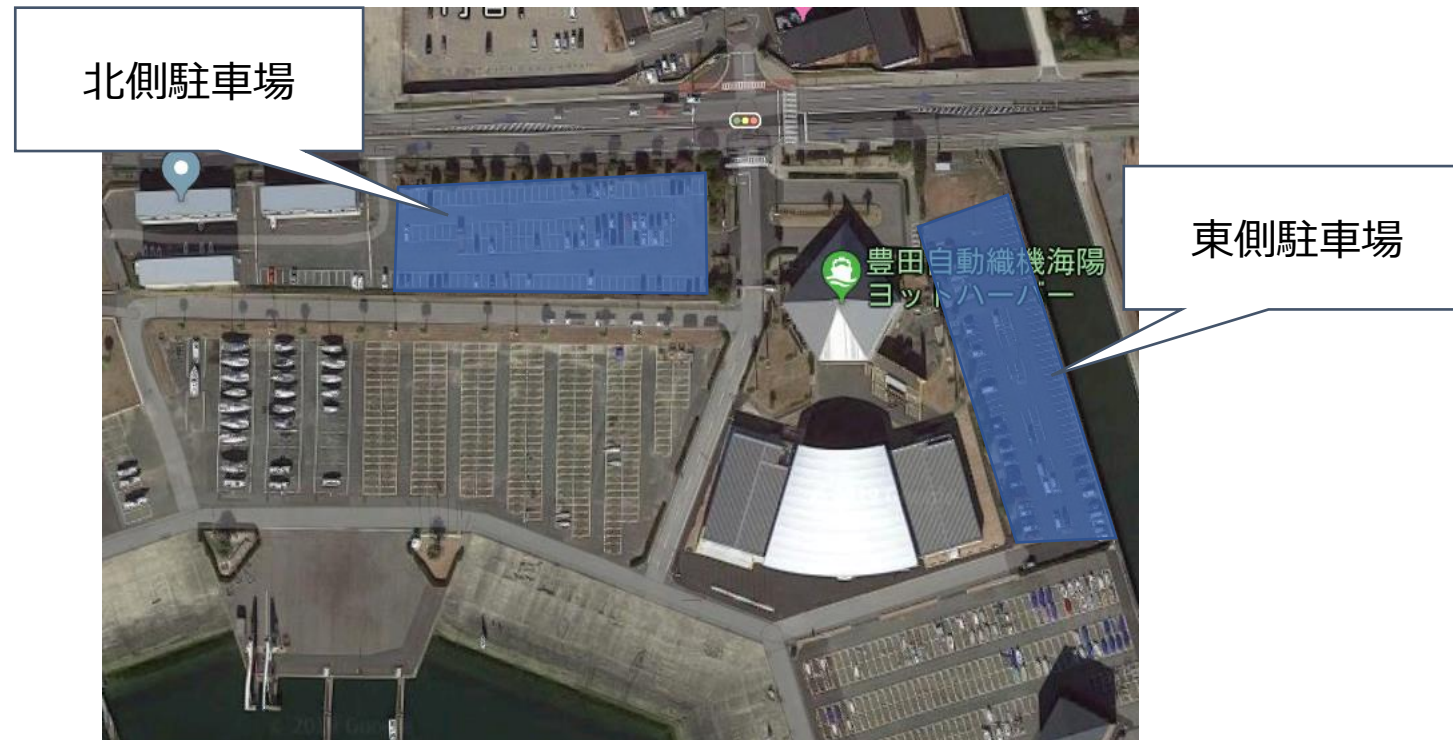
自家用車の駐車について

許可車を除き、自家用車は豊田自動織機海陽ヨットハーバー構内へは入れません。
北側または東側の駐車場を利用下さい。

駐車場は一般利用者也使用します。

駐車場内では枠内に駐車し、駐車以外の目的の占有など他の方の迷惑になるような行為は慎んでください。

トラックによる、複数の駐車枠にまたがったの駐停車もご遠慮下さい。



ハーバー内禁煙について

豊田自動織機海陽ヨットハーバー内は(携帯灰皿の使用を含み)指定場所以外では喫煙できません。

喫煙場所はクラブハウス中央棟南側入り口付近に設置されています。



シャワールームの使用について

シャワールームはできる限り宿舎のものを使用するようにお願いしますが、海陽ヨットハーバーのシャワールームを使用する場合は、以下の方法でお願いします。

- ① 入り口に籠を置いておくため、籠を持ってシャワールームに入ってください。
- ② 籠が無い場合は、定員に達しているため、入場は控えて外に並んで待っていて下さい。並んでいる間も間隔をあけて下さい。
- ③ なるべく短時間の使用とし、**シャワールーム内での会話は控える**ようにお願いします。
- ④ 使用後は、籠を持って出ていただき、元の位置にお戻し下さい。
- ⑤ 着替え中などもできる限り**マスクの着用**をお願いします。



SDGs に取り組みます！

この大会では、国連が提唱する国際社会全体の目標であるSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献するため、全ての参加者で実践していきたいと思えます。

➤ 海の豊かさを守ろう

ナイロンごみを減らすためペットボトルの分別回収を実施します。ペットボトルを綺麗に洗い、ラベルを剥がした後レガッタオフィス前の回収場所へ持参ください

➤ 陸の豊かさを守ろう

表彰式前に一斉にゴミ拾いを実施します。

当日放送にて案内をさせていただきますので皆様にご協力をお願いします。

➤ 気候変動に具体的な対策を

運営艇・支援者艇など全てのボートのアイドリングストップを行い、二酸化炭素の排出削減を行います。支援者艇などは決められた位置でアンカーリングすることが可能です。

➤ すべての人に健康と福祉を

ペットボトル飲料のフタを回収いたします。

回収されたフタは専門機関を通じて、発展途上国へのワクチン支援費用に活用されます。

レガッタオフィス前の回収場所へ持参ください。





ブリーフィング・表彰式

ブリーフィング・表彰式について

○ブリーフィングについて

三密を避けるため、間隔を2 m以上取ってください。

マスクの着用、手の消毒をお願いします。

○表彰式について

全員で行います。間隔を広くとって集まるようにして下さい。

マスクの着用、手の消毒をお願いします。



応援者・観覧者

応援される皆様へ

ここ数日、全国的にコロナウイルス感染者数は落ち着いている兆しがあります。選手にとっては、一生に一度の大会です。私たちもしっかり感染予防対策を行いますが、できる限りリスクを低減し感染者を本大会から出さないことが、大会を成功させる意味でも大切と思っています。

今回、応援のために来場される方は、次の点を守り大会を楽しんでいただきますようお願いします。

- ① 応援で来た人も、支援者となります。ルール（レース公示、帆走指示書）をよく理解したうえで来場ください。
- ② 豊田自動織機 海陽ヨットハーバーへ来場時は、支援者健康チェックシート（大会ホームページよりアクセス可能）を提出下さい。インターネットが利用できない方は、当日入場入り口で用紙に記載をお願いします。
- ③ 選手とは、十分距離をおいて応援をお願いします。大会から指示された場合は、バースエリア（艇の保管エリア）、スロープエリアには立ち入らないようにお願いいたします。
- ④ 海上で船舶等による応援は制約をかけていませんが、選手のためにもレース公示にある支援艇の項目と同等の制約を守っていただきたいと思います。



最終日の艇・支援者艇の搬出について



最終日の搬出手順

- トラックの海陽ヨットハーバーへの到着は、10:30以降を指定下さい。
- 艇の積込みは抗議締切り時間以降から実施できます。それまでは、指定されたバースから艇を動かさないようにお願いします。
- 最終日、艇を洗った後は、スロープ・構内道路から速やかに指定されたバースに移動させこれらエリアでは作業をしないで下さい。支援者艇も指定エリアを除き同様です。作業をしているとトラックを入場させられないため全体的に遅れます。作業をしている場合は、強制的に撤去します。
- 来場したトラックは、時間までトラック待機場場で待機していただきます。トレーラーも同様に待機場場へ移動し時間まで待機下さい。
- 時間になったらトラック・トレーラーを待機場場から出しバース東側から順番に並べていきます。
- ハーバー内は反時計回りに一方通行で走行をお願いします。
- 艇の積み込みは、トラックの横3mの範囲で行いこれを超えての作業は避けて下さい。
- バースエリアには、トレーラー・自動車等を乗り入れないようにして下さい。

【支援者艇の搬出について】

- 支援者艇の搬出作業はクレーンより西側または艇庫前のエリアで行って下さい。
- ハーバークレーンを使つての支援者艇等の上架は、最終レーススタート後から全ての運営艇が上架し終わるまでの間は、利用不可とします。

同様の内容は、パンフレットにも記載しています。

最終日の注意事項について

トレーラーへのヨット積み込み、支援者艇積み込みは、構内道路での作業を避け、このエリアで作業を行う

トレーラーへのヨット積み込み、支援者艇積み込みは、構内道路での作業を避け、このエリアで作業を行う

このエリアは、トラックを2台～3台縦列に止めさせると共にできるだけ詰めて配置するようにする。

車両侵入禁止



赤色：トラック・トレーラー待機場場

黄色：ヨット積み込み場所

水色：運営艇・支援者艇上架・作業エリア

ピンク色：トラック

黄緑色：積み込み作業エリア

ヨットの積み込みエリアが、不足する場合は、コンテナヤード（トラック待機場場所）で実施します。

大会委員会への質疑

質問は、説明会終了後19時までにリクエストシートでお願いします。
規則に関する口頭での質問には回答できません。



**みんなで大会を楽しみましょう！
中部学生ヨット連盟**